

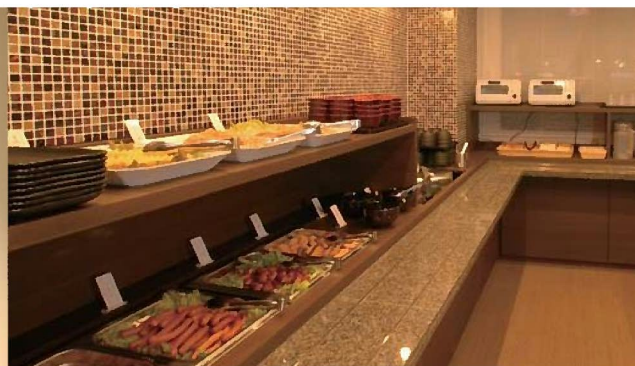


2020年3月期 第2四半期決算資料

◆ 決算報告〈2020年3月期 第2四半期〉

ABホテル株式会社

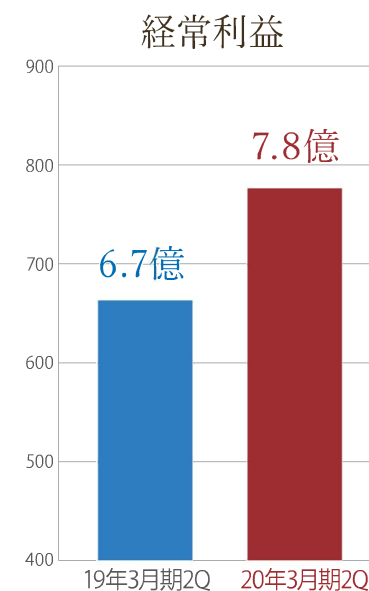
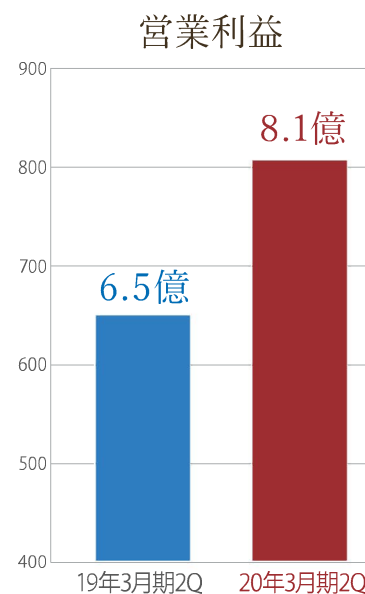
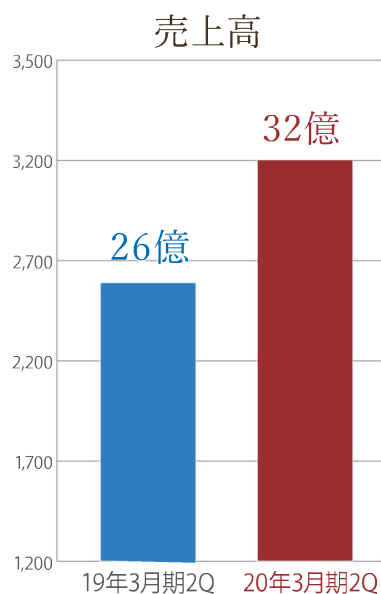
www.ab-hotel.jp



会社名	ABホテル株式会社
代表者名	代表取締役社長 沓名一樹
本社所在地	愛知県安城市三河安城町一丁目9番地2
資本金	953,920千円
設立日	2014年10月1日
決算期	3月決算
事業内容	ホテル事業
従業員数	28名(2019年10月1日現在)
発行済株式総数	14,176,000株(2019年3月現在)
株主数	1,113名(2019年9月現在)
証券コード	6565
上場市場	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード) 名古屋証券取引所市場第二部

増収増益で、過去最高益を継続

◆ 売上高	3,258百万円	(前期比 656百万円増 +25.2%)
◆ 営業利益	813百万円	(前期比 161百万円増 +24.8%)
◆ 経常利益	783百万円	(前期比 112百万円増 +16.8%)



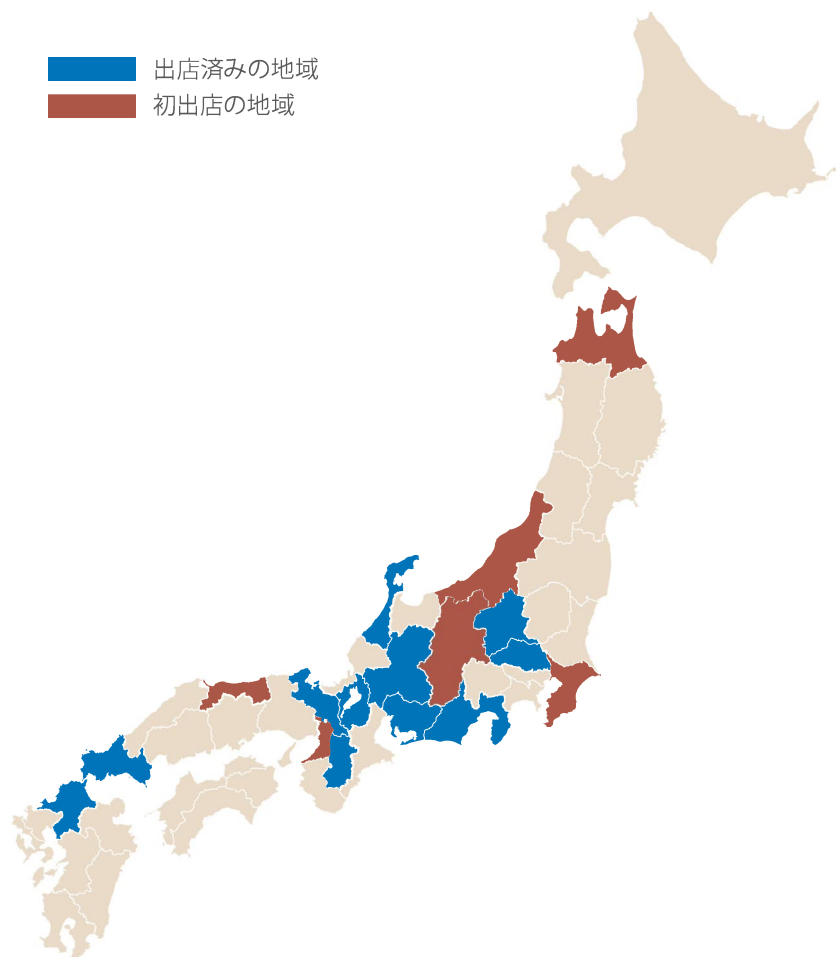
福岡県、愛知県にA Bホテル2店舗 新規開業

対前年数値

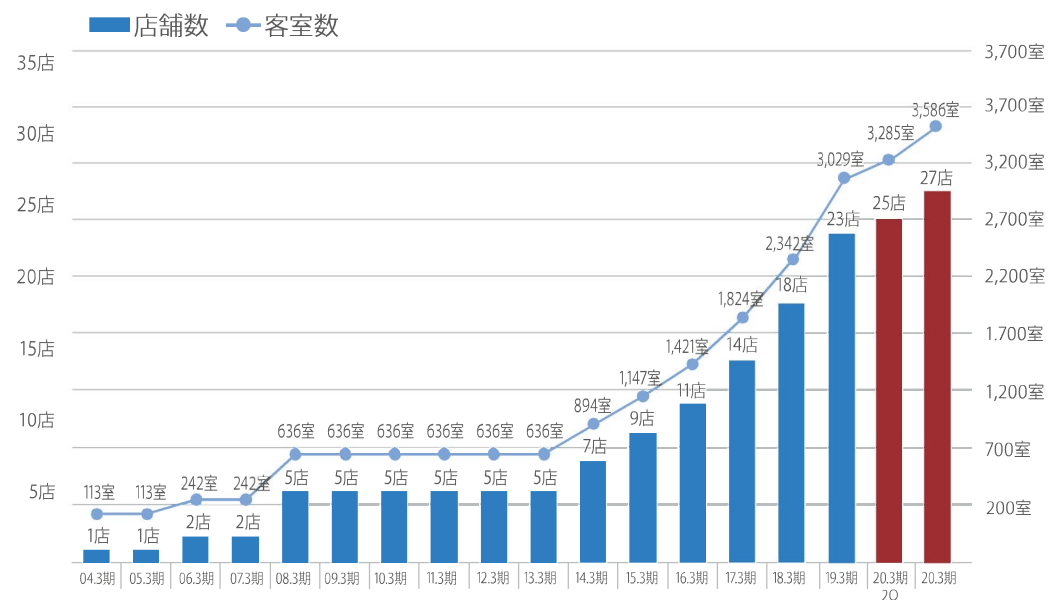
(単位:百万円)

	2019年3月期 (2018年4月~2018年9月)			2020年3月期 (2019年4月~2019年9月)			
	実績	売上比(%)	前期比(%)	実績	売上比(%)	前期比(%)	増減
売上高	2,602	100.0	122.0	3,258	100.0	125.2	+656
売上総利益	935	35.9	124.1	1,067	32.8	114.2	+132
販売費・一般管理費	283	10.9	152.1	254	7.8	89.7	△29
営業利益	651	25.1	114.9	813	25.0	124.8	+161
経常利益	670	25.8	123.2	783	24.1	116.8	+112
四半期純利益	414	15.9	122.9	486	14.9	117.4	+72

出店地域を絞らずに全国の駅前や主要インターチェンジ付近を中心に出店



今後の新規出店予定 (リリース済)	
ABホテル大阪堺筋本町 (2019年12月開業予定)	ABホテル可児 (2020年11月開業予定)
ABホテル塩尻 (2019年12月開業予定)	ABホテル木更津 (2020年12月開業予定)
ABホテル堺東 (2020年7月開業予定)	ABホテル土岐 (2021年1月開業予定)
ABホテル彦根 (2020年10月開業予定)	ABホテル君津 (2021年2月開業予定)
ABホテル鳥取 (2020年10月開業予定)	ABホテル新青森 (2021年3月開業予定)
ABホテル湖南 (2020年11月開業予定)	ABホテル中津川 (2022年2月開業予定)
ABホテル佐久平 (2020年11月開業予定)	ABホテル長岡 (開業時期未定)

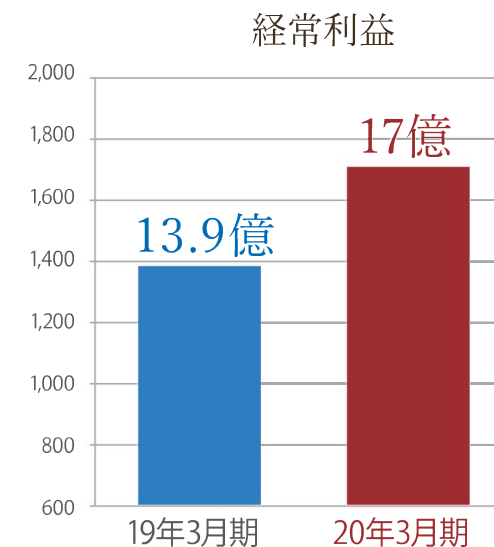
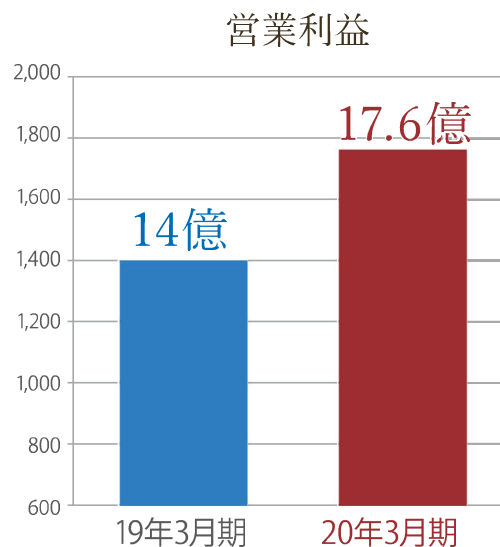
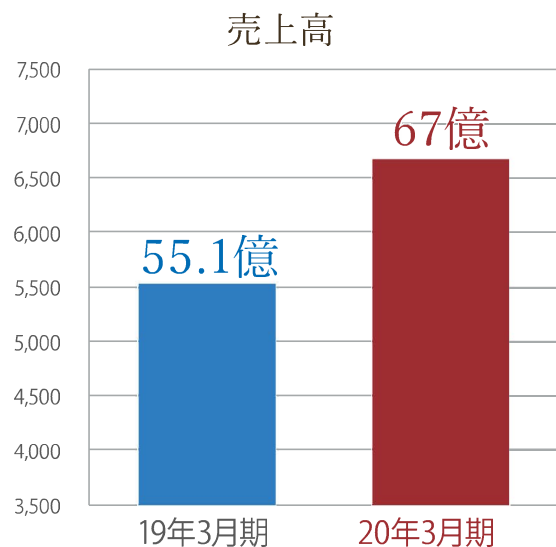


※14年3月期までは株式会社東祥のホテル事業部の数値を使用

中期経営計画 二年目

新規開業4店舗
準既存店5店舗

◆ 売上高	6,700百万円	(前期比121.5%)
◆ 営業利益	1,761百万円	(前期比124.9%)
◆ 経常利益	1,700百万円	(前期比121.6%)



2桁増収 2桁増益を継続し、過去最高益を目指す

新規 4店舗開業 合計557室程度増加予定(期末3,586室程度)

開業済

ABホテル行橋(福岡県行橋市) 126室

ABホテル蒲郡(愛知県蒲郡市) 130室

開業予定

ABホテル大阪堺筋本町(大阪市中央区) 181室

ABホテル塩尻(長野県塩尻市) 120室

(単位:百万円)

	2019年3月期 (2018年4月~2019年3月)			2020年3月期 (2019年4月~2020年3月)			
	実績	売上比(%)	前期比(%)	計画	売上比(%)	前期比(%)	増減
売上高	5,514	100.0	124.8	6,700	100.0	121.5	+ 1,186
売上総利益	1,937	35.1	119.5	2,305	34.4	118.9	+367
販売費・一般管理費	528	9.6	123.3	544	8.1	103.0	+15
営業利益	1,409	25.6	118.2	1,761	26.3	124.9	+351
経常利益	1,398	25.4	122.0	1,700	25.4	121.6	+301
当期純利益	887	16.1	122.7	1,075	16.0	121.2	+187

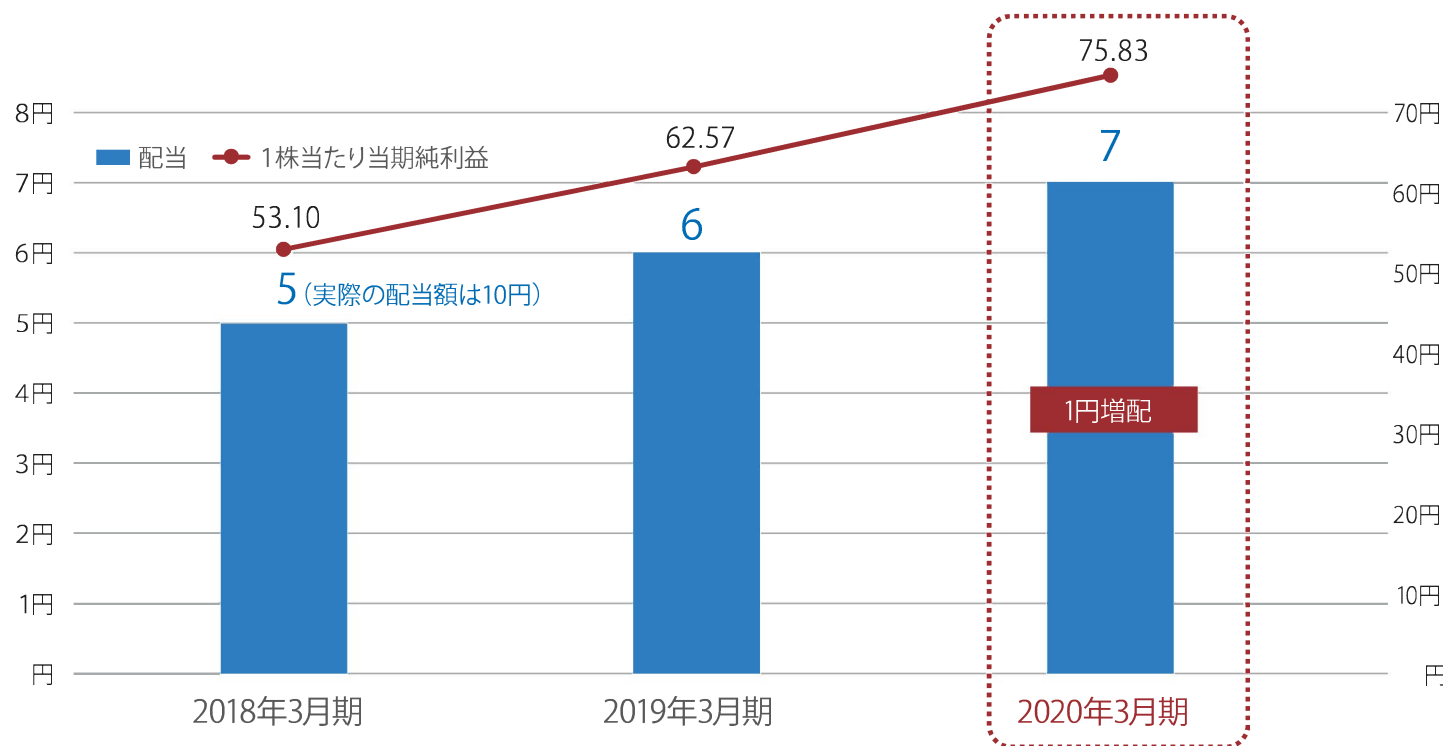
株主各位への安定かつ継続した配当を行うことを経営の最重要課題のひとつとして考え、
企業体質の強化に備えた内部留保の充実、業績、ROE等を総合的に勘案して決定

利益に連動した配当政策

2019年3月期
年間配当6円



2020年3月期
年間配当7円を計画(普通配当1円増配)



※株式分割が2018年3月期の期首に行われたと仮定して算出